



同窓会の紋章

双々丘

題字・石山荷心さん（山城14回）

2021年3月1日

15号



「ないしょ」

今号の表紙を飾るのは、伊藤信子さん(山城11回卒)の色えんぴつ画です。「新型コロナウイルス禍」にあって、ハグはおろか握手もままならない中、「お耳を貸してね。内緒の話よ」と語りかけ、「お話はなぁに」と聴く二人の優しい表情は、ホッとさせる癒やしを与えてくれます。

もともと絵がお好きだった伊藤さん、20年ほど前に三軌会の平尾倫子さんが始められた教室に創立メンバーとして加わられたことから、手軽に始められて表現の奥が深い色えんぴつ画に惚れ込み、近年はよみうり高槻文化センターをはじめ計7か所で、講師として指導をしておられます。

「人に指導することが、こちらにも刺激になって、ほんとにこの色えんぴつ画に出会えたことが幸せでたまらない」とおっしゃる表情は、少女のようにかわいらしくて、インタビューする側が大きな癒やしをいただきました。

(編集担当)



府立高志願・人気トップの母校に更なるご支援を

京三中・山城高同窓会 会長 渡部 隆 夫

京三中・山城高同窓会の皆様には、お元気で過ごしの事と存じます。平素より母校の教育活動、同窓会活動にご理解、ご支援をいただき、厚くお礼を申し上げます。

昨年春に同窓会報「双ヶ丘」を会員の皆様全員に初めて配布をさせていただく事が出来ました。結果は多少のお叱りと共に大変多くの皆様から感謝のお言葉や各学年毎の同窓会開催状況等多くが寄せられました。引き続き発行致しますので、会員皆様の会報へのご投稿をお待ち致しております。

さて、単位制の高校に移行致しました母校は、今までも増して受験志望者数は普通科A方式（学力テスト、面接などで選抜）で七・三一倍と府内公立高校のトップをキープしております。府教委

から「グローバルネットワーク京都」の指定事業を受け、十五年も続いているドイツの姉妹校、フィルダーベンデン校との交流、また海外の生徒達と一緒に学ぶサイエンスダイアログなど国際教育は、自分の進路を決めたい中学生に大きな関心を集めているものと思います。また「単位制」の導入により、進路希望に応じてより高度な学習が出来る事など、進化する教育活動にも大きな関心が集まっているものと思います。

こうした大きな期待をもって入学してくる生徒達への支援に、同窓会会員が支援の手を差し伸べる事が、私達先輩に求められています。また先輩として私達同窓会が京都や国内、そして世界的に活躍している人材を輩出し、且つその活躍状

況が会報等を通じて多くの同窓生に伝えられる、そうした活動もとても重要ではないでしょうか。そのために皆様お一人おひとりの物心両面のご支援が是非とも必要です。具体的には、一、ふるさと納税制度で府立山城高校を指定して納税する、二、同窓会会報誌発行の協力金を納付する、の二点です。

会員皆様の心温まる善意は先輩から後輩へ、一〇〇余年の歴史は更に次なる一〇〇年につなげ、文武両道併せもつ「チーム山城」のさらなる発展を約束してくれるものと存じます。

現役の生徒さん達に先輩同窓生が直接語りかける「山城塾」や「双ヶ丘」を通じて「京三中・山城高同窓会」のゆるぎないつながり、チーム力」を保ち続けられます事と、同窓

会皆様のますますのご健康とご多幸を念じます。



姉妹校の生徒と集合写真



〽百年を超えて進化し続ける伝統校 単位制「京都府立山城高等学校」ネクストステージへ〽

校長 細野 吾

京三中・山城高同窓会の皆様には、御健勝で御活躍のこととお喜び申し上げます。

日頃は、本校の教育活動に深い御理解と温かい御支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

本校は、京都府教育委員会が昨年度開始した「府立高校スマートスクール推進事業」のパイロット校として指定を受け、全ホームルーム教室に電子黒板機能付きプロジェクトタの設置が完了し、その後1年余り、教員間でタブレット等のICT機器の活用方法や活用例などの共有も行いながら、海外の生徒とのWeb交流など、質の高い授業を展開しています。また、本年度も京都府教育委員会から「グローバルネットワーク京都校」の指定を受け、グローバル人材の育成を教育目標にも掲げ、教育を実践しております。これらの指定を受けられるのも、同窓会の皆様からの御支援を受けて

実施させていただいております「ドイツの姉妹校との交流」などの取り組みが大きく評価された結果であると思っております。昨年度のドイツの姉妹校からの訪問時におきましても、多大な御支援をいただき、さらに、会長の渡部様のお取り計らいもあり、「桜鶴苑」において、姉妹校の生徒にユネスコ無形文化遺産である「和食」を体験させていただきました。本年度も、8月中旬に2週間程度、ドイツを訪問し本校の生徒と姉妹校の生徒との交流を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症防止の関係で交流を実現することができませんでした。先日、姉妹校のザビーネ先生と電話でお話をしたところ、コロナ禍の中ではあるが、姉妹校の生徒や先生も元気に過ごされていること、コロナ終息後には、交流を実現させることなどのお話をしたところです。

また、本校は、本年度から普通科・

文理総合科とも単位制に移行しています。「山城の単位制」は、学年制を基本とし、各学年、週32時間の学習に加え、生徒の興味・関心や進路希望に応じて、より高度な学習を行う「自由履修科目」を週2時間選択学習することが出来る単位制です。これまで以上に、個々の生徒が進路目標を叶えやすい教育課程を編成できたと考えております。そして、単位制移行を機に、普通科の研修旅行の行き先も変更したところです。文理総合科の生徒は、設置当初の平成19年から海外研修旅行を行い、シンガポールで高校生や大学生との交流の中でグローバル人材の育成に繋がっているところですが、さらに、普通科の生徒についても、グローバルな視野の拡大に繋げるため、本年度の入学生から台湾を含めた選択制探究型の研修旅行に変更しました。本年度については、新型コロナウイルス感染症防止の

関係で、研修旅行の日程を1年生の冬から、2年生の秋（東京オリンピック（後）に変更したところです。1年生200人以上の台湾研修旅行の希望者も、研修旅行に向けて「総合的な探究の時間」で、探究活動を進めているところです。

このように、本校は「百年を超えて進化し続ける伝統校」として、「ネクストステージ」に向け、教育改革・教育実践に取り組んでいるところです。

今後とも、教職員が一丸となり、光輝ある山城高校の伝統をさらに充実させる決意で臨んでまいります。今後とも同窓会の皆様の変わらぬ御支援・御協力をお願い申し上げます。

結びに、京三中・山城高同窓会の益々の御発展と皆様の御多幸・御健勝を祈念いたしまして御挨拶とさせていただきます。

京三中

「双陵クラブ」

山城高校での『紅燃碑』献花式を終え、西陣「魚新」の宴席に直行の三三七回の一色逸雄、岡本馨太郎、西村耕作各氏が参加会員を待つ。

令和二年十二月七日、京三中の同窓会例会が開催された。本来なら、毎月十日と決められているが、今年に限り、新型コロナウイルス流行にまだまだ収束が見えず、例会の開催を取りやめてきました。

昭和十九年十二月七日、太平洋戦争中、愛知県半田市の中島飛行機工場が昭和東南海地震によって倒壊し、勤労動員されていた京三三七回生十三名が犠牲になりました。この史実にちなみ十二月七日の例会となりました。

三四回の江端弘光氏、三六回岡田稔氏、三七回大藪勝男氏、西康之氏、八田琢美氏、三九回山田安造氏が次々と顔を見せ、九名が揃いました。

コロナ感染対策のため、マスクを着けて三中応援歌を合唱、一色氏のあいさつに続き、最年長参加者、江端氏の乾杯の発声で宴がすすみました。元大阪産大学長の天野光三氏（三七回）が進めてきたリニアカーの試乗、初めての新幹線の試乗の経験談で、座る間もなくアツという間にブレーキがかかるスピードを実感したとの話が弾みます。約三〇名の近況報告はがきの紹介、俳優の田村高廣さん（三七回）のマネジャーが付き人如きだったとか。懐かしい思い出を共有した仲間たちとの話は尽きる事なく、楽しい時を過ごされました。

最後は三中校歌で幕が下り、東京、大阪、亀岡、二次会へ、またの機会を誓って散会となりました。

——やっぱり同窓会はこの上ない楽しみです。コロナウイル

ス感染の収束を待って、京三中・山城高校同窓会を賑やかに開催したいですね!!
(訪問記 山城14回 高柳久子)

いま、改めて
感じることに

京都府警察本部
鉄道警察隊 隊長

村上 真喜子

(山城33回卒)

原稿の依頼をいただき、「どんなしょよ？」と思いつつ、せっかくの機会ですので、最近感じることを書かせていただきます。

私は現在、鉄道警察隊で、京都府内の鉄道二百四十五駅、総距離約五百三十キロの安全を守っています。ちなみに現在、京都府警内の山城高校卒業生は警察官と職員の合計で九十四人だそうで、交番勤務をはじめ、捜査、交通など府警の各分野で頑張っています。

今年は新型コロナウイルスの影響を受け、警察内も今までのスタンダードが変化していくことを肌で感じ、最優先事項の選択と行動について深く考えさせられています。

す。本来なら人が移動することで収益を得る筈の鉄道事業者各位が、外出自粛の構内アナウンスをされる様子には、頭が下がる思いでしたし、我々の活動も、住民の方々との接触を最小限に抑えつつ、市民生活の安全と平穏を確保するため、従来からの活動を大きく見直しました。

変化に対して、過たず選択し、迅速に行動できること——それを



支えるのは、知識や経験に加え、度量や思い切りといったことも必要です。では、それらがどこで養われるかというと、自分の今まで

の学びや経験によるものだろうと感じます。高校時代、さほど真面目に授業を受けていなかった私でも、十八史略や力学の法則が、処世訓だったり、現場での判断に繋がっていることがあります。異業種で頑張る同級生に刺激をもらうこともあります。当時は意識していなかったものの、高校時代には『未来の肥やし』のようなものが、沢山詰まっていたことに今更ながら気付きます。手を伸ばせば還暦という年になって、改めて若い頃の「勉強」や「経験」の大切さが腑に落ちたような気がする昨今です。

この先まだまだ、いろいろな時代の変化がやってくると思いますが、これからも今までに得たものを糧に、しなやかに乗り越えていきたいと思っています。投稿により、振り返りの機会をいただき、有難うございました。



同窓生のお店紹介

Churay (チュライ)

千本通一条東入上ル

オーナーは中村陽子さん（山城33回卒）。女子バスケットボール部に所属していた、とても活発な女性です。1998年に「チュライ」をオープン、その後2006年に現在地に移りました。

カウンター9席の小ぢんまりとした空間で、オーナー自ら情報を集め吟味した日本酒がそろっています。木のぬくもりのあるカウンター越しにオーナーと語らいながら、おいしい手料理に舌鼓を打ち、酒杯を傾ける。そんなくつろぎのひと時を過ごすには打ってつけです。

店名の「チュライ」は、南米原住民の原語で「let's go」の意。以前フルクローレに興味を持ち、ケーナを習っておられたときに出会われた言葉だそうです。明るく朗らかで話題豊富な中村さんのお店。隠れ家のような楽しみを見つけに、ぜひどうぞ。



新型コロナウイルス禍に揺れた

2020年時系列ドキュメント

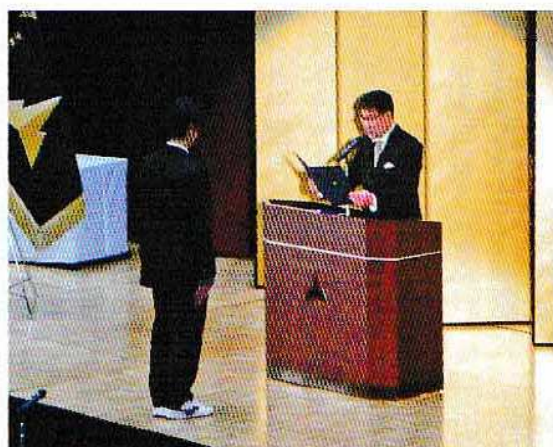
(太字は学校、府教委の動き、青色は同窓会、茶色は社会の動き)

1月

- 14日(火) WHOが新型コロナウイルスを確認
- 15日(水) 日本国内で初の感染者を確認
- 30日(木) WHO「国際的な緊急事態」を宣言

2月

- 3日(月) クルーズ船「ダイヤモンドプリンセス」横浜港に入港
- 13日(木) 国内で初めて感染者が死亡
- 27日(木) 首相から臨時休校要請
- 28日(金) 卒業証書授与式



3月

- 2日(月) 午前10時 生徒はロングホームルームのみ登校
- 3日(火) 臨時休校(3月13日(金)まで)
- 6日(金) 公立高校中期選抜(予定通り実施)
- 9日(月) 専門家会議「3条件の重なり(3密)を避けて」と呼び掛け
- 11日(水) 府教委、臨時休校の延長決定(19日まで)
- 16日(月) 18日(水) 学年末考査
- 19日(木) 令和元年度修了式(放送による)
- 24日(火) 東京オリンピック・パラリンピック延期決定
- 26日(木) 台湾からの留学生・梁菡絮(リャン・ハンシー)さん修了式



4月

- 7日(火) 7都府県に「緊急事態宣言」

8日(水) 着任式・令和2年度第1学期始業式(放送による)

入学式(午後、規模縮小、来賓・在校生不参加、吹奏楽部演奏なし)



9日(木)・10日(金)

1年オリエンテーション/ホームルーム、2・3年テスト

13日(月) 臨時休業

(5月6日(水)まで、後に31日(日)まで延長)

16日(木) 「緊急事態宣言」全国に拡大

政府、全世帯に2枚ずつの布マスク

(いわゆるアベノマスク) 配布開始



21日(火) 教職員・交代制在宅勤務開始

(5月6日(水)まで、後に31日(日)まで延長)

5月

14日(木) 「緊急事態宣言」 39県で解除

15日(金) 府教委、教育活動の段階的再開について発表

16日(土) 同窓会年度理事総会延期

20日(水) 時差登校、分散登校日(1年) 午前・午後

21日(木) 時差登校、分散登校日(3年) 午前・午後

22日(金) 時差登校、分散登校日(2年) 午前・午後

25日(月) 「緊急事態宣言」 全国で解除

25日(月) ~ 29日(金)

時差登校、分散登校、講座分割授業
(午前・午後)

6月

1日(月) ~ 時差登校、短縮授業(1~7限)

15日(月) ~ 通常時間帯での授業実施



7月

10日(金) ~ 15日(水) 期末考査(中間考査は実施せず)

19日(日) 学校公開(中学生対象)

22日(水) GOTOトラベルキャンペーン始まる

28日(火) 国内の新型コロナウイルスによる死者、1,000人を超える

31日(金) 第1学期終業式

(当初の予定は20日(月)、授業日延長のため)



終業式は各教室で



食堂も対面を避けて

8月

20日(木) 第2学期始業式

(当初の予定は25日(火)、授業日延長のため)

28日(金) 安倍首相、記者会見で辞意を表明



9月

3日(木)・4日(金)

山城祭(文化祭の部)

(当初の予定は2日)

(水)・4日(金)

※従来の発表形式を改め、すべてのクラスが映像作品で参加する





5日(土) 同窓会年度理事総会再延期

12日(土) 同窓会役員会、10月24日に再延期してい

た年度理事総会の中止を決定

16日(水) 管内閣発足

24日(木) 体育祭(学年別、時差開催)

10月

12日(月)~15日(木) 中間考査

11月

24日(火) 国内の死者2,000人を超える

12月

3日(木)~8日(火) 期末考査

7日(月) 紅燃碑に献花

14日(月) GOTOトラベルキャンペーン、年末年

始の停止 決定

17日(木) 京都府・西脇知事、酒類を扱う飲食店に

午後9時までの営業時間短縮を要請

(21日から1月11日まで)

18日(金) 京都府の14病院が緊急声明「医療崩壊の

危機に瀕している」

25日(金) 第2学期終業式

(当初の予定は18日(金)、授業日延長のため)

編集後記

2020年1月に国内で初の感染者が確認されて以降、新型コロナウイルスの猛威は衰えを知らず、多くの学校行事や交流事業が中止、または開催方法の変更を余儀なくされました。同窓会は年度理事総会が2度にわたる延期の末に中止となり、交流会も開けませんでした。

同窓会便りなどの寄稿も少なく、会報の発行が危ぶまれましたが、「コロナ禍」で、何もかも予定通りにいかなかった一年の時系列ドキュメントを作成してみました。記録としてご覧いただければ幸いです。

京三中・山城高同窓会報

「双ヶ丘」第15号 (非売品)

2021年3月1日発行

京三中・山城高同窓会事務局

〒603-1833

京都市北区大將軍坂田町29

京都府立山城高等学校内

(075)463-11004

<http://www.yamashirokou->

dousokai.com

発行人 同窓会会長・渡部隆夫

編集人 山城28回・中村哲也

京都府立第三中学校 校歌

一 朝に仰ぐ秀嶺愛宕

夕に掬ふ清流桂

山河自然の靈氣を享けて

集ふ双陵健児一千

おお三中その名ぞ

我が誇り

二 誠実天の聖火とかかげ

剛健地の威徳とたたへ

崇文尚武ただ一途に

競ふ姿の雄々しさ見よや

おお三中その名ぞ

我が誇り

三 進取不断の光と待み

協同不壊の翼と張りて

若き生命の日に新しく

理想の空ゆく羽音を聴けや

おお三中その名ぞ

我が誇り

四 歴史はにほふ古き都に

繚乱誇る桜の徽章

護りてとはに祖国の幸を

拓かん我が大なる使命

おお三中その名ぞ

我が誇り

京都府立山城高等学校 校歌

一 双ヶ丘に鐘鳴りて

流れさやけき桂川

御室のさくら咲き匂ふ

学びの家のたふとさよ

正義真実責任の

命みなぎるわれら山城

二 愛宕の峰に雲晴れて

日かげさしそふ西の京

嵯峨野をわたる風清き

学びの園のめでたさよ

平和協力友愛の

光あまねきわれら山城